

## 政策Ⅰ 林業・木材産業の一層の産業力強化

### 令和2年度の主な施策の実施状況

①産業力の強化を図るため、川上側の高性能林業機械導入（生産性向上）を支援しているほか、川下側の合板・製材工場等の木材加工流通施設の整備（高付加価値化・競争力強化）を支援した。



フェラーパンチャ



フォワーダ



木材乾燥機

【概要】  
・高性能林業機械等導入支援  
・木材加工流通施設支援

②林業のスマート化に向け、木材需給調整システムの開発・実証の支援、測量・苗木運搬用ドローン導入を支援した。



ICTを活用した木材需給調整システム  
(土場から出荷情報を入力するタブレット)



測量用ドローン

【概要】  
・ICTを活用した木材需給調整システムの開発支援  
・苗木運搬ドローン導入支援  
・測量用ドローンの実証・導入支援

③木材需要の創出を図るため、宮城県CLT等普及推進協議会と連携し、様々な場面での建築等におけるCLT活用に向けた取組を支援した。



県産CLTベンチ(仙台駅東口J Rイーストゲートビル内)



CLT集合住宅



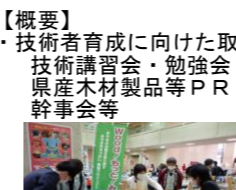
CLTを活用したブロック塀

【概要】  
・CLT活用技術の創出や住宅プランの作成  
モデル施工

④CLT等を活用した中高層建物等の木材利用の拡大を図るため、木造建築に関する技術者育成等の取組を支援した。



CLT施工講習会



県産木材製品等PR



CLT施工講習会

【概要】  
・技術者育成に向けた取組等  
技術講習会・勉強会  
県産木材製品等PR  
幹事会等

⑤木質バイオマス利用の促進を図るため、県内観光施設・園芸施設に対して地域森林由来の未利用材の燃料購入を支援した。



小型バイオマス発電施設



木質バイオマスチップ



石巻地区森林組合事務所



迫児童館



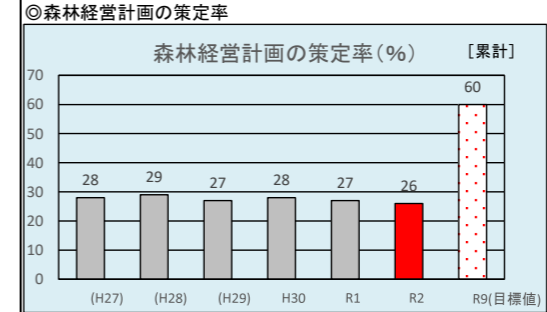
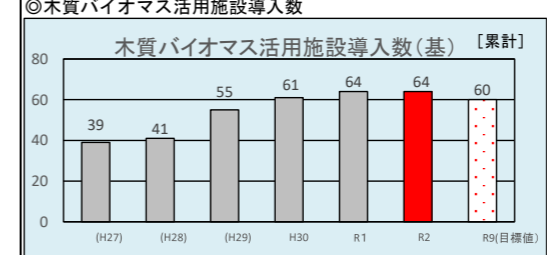
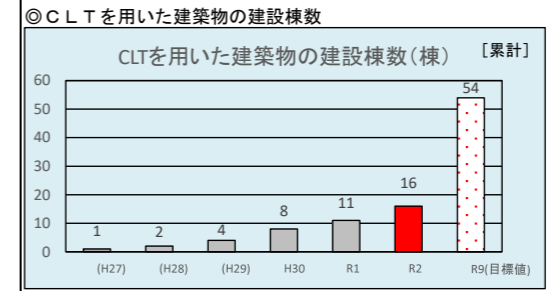
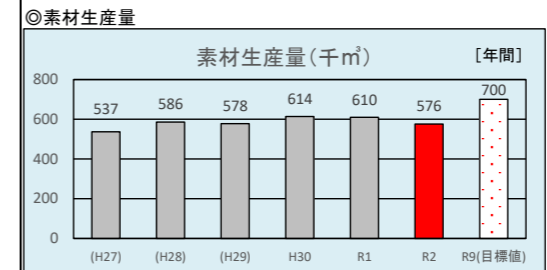
県産木材を使用した住宅

【概要】  
・未利用木質バイオマスの調達支援

【概要】  
・内外装の木質化の支援  
・県産材利用住宅支援

⑦森林経営計画の策定率向上に向け、森林所有者や林業事業者等による施業・経営の集約化を図るとともに、森林経営管理制度の運用に必要な林地台帳の整備について市町村を支援した。

### 主な目標指標の達成状況 ( )=参考値



### 令和3年度の主な取組

- 林業生産性の向上を図るため、林道や林業専用道を核とした林内路網整備を進める。  
【森林管理道整備事業】  
【林道施設災害復旧事業(過年災)】
- ドローン等のスマート林業機器の普及推進により、森林資源情報の正確な把握や森林調査の効率化を推進する。  
【(新規)森林経営管理等効率化推進事業】
- 地域特性や需要等のニーズに対応した原木流通システムを県内全域に波及させるため、必要なシステム開発及び機器の導入を支援する。  
【(組替)県産材新流通システム構築事業】
- 新たな木質建材の製品化を実現し、オールみやぎ材製品による非住宅分野や中高層建築物等の木造・木質化を推進する。  
【(新規)みやぎ材イノベーション創出事業】  
【(組替)みやぎCLT普及促進事業】
- 地域完結型の木質バイオマス集荷システムの構築や、未利用間伐材等の木質バイオマスの安定供給に向けた取組を支援する。  
【(組替)みやぎ型木質バイオマススマートタウン構築事業】
- 木造住宅の新築やリフォーム等を推進し、県産材の利用拡大と定住促進を図る。  
【(組替)県産材利用サステナブル住宅普及促進事業】
- 市町村による森林経営管理制度の推進に向けた取組を支援するとともに、森林施業地の集約化に向け、森林情報の適正化と地域森林計画の変更を行う。  
【森林情報管理システム運用・保守管理事業】  
【地域森林計画編成等事業】

## 政策Ⅱ 森林の持つ多面的機能のさらなる発揮

### 令和2年度の主な施策の実施状況

①森林の二酸化炭素吸収機能や水源涵養機能などの公益的機能を高度に発揮させるとともに、旺盛な木材需要に応じていくため、間伐や路網整備を支援した。



高性能林業機械による間伐



間伐後の森林

②人工林伐採後の再造林を推進するとともに、造林コストの低減を図るため、「伐採と造林の一貫作業システム」の普及に取り組んだ。



一貫作業システム検討会



防鹿柵

③松くい虫被害から特別名勝「松島」地域等の重要な松林を守るため各種防除対策を推進している。また、被害跡地に松くい虫抵抗性マツを植栽し松林の再生と景観保全を図った。



抵抗性マツ植栽

【概要】  
・伐倒処理  
・薬剤空中散布  
・薬剤地上散布  
・薬剤樹幹注入  
・抵抗性マツ植栽



間伐材の搬出



林業専用道の開設



高性能林業機械による伐採



コンテナ苗による造林  
伐採造林の一貫作業システム

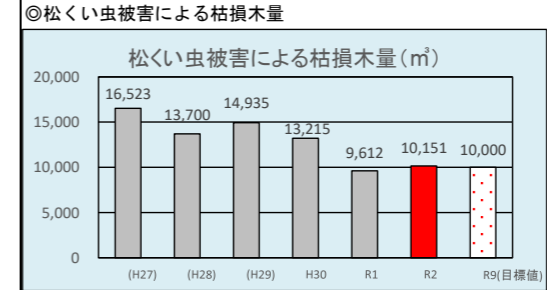
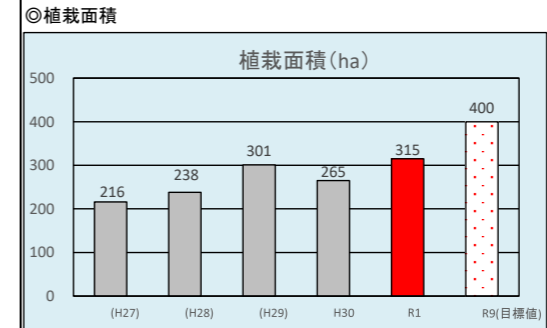
④山地災害の未然防止や、令和元年東日本台風で被災した森林等の復旧のため、治山対策を計画的に推進した。



治山施設

【概要】  
・治山事業の実施  
・治山施設点検診断

### 主な目標指標の達成状況 ( )=参考値



### 令和3年度の主な取組

- 森林整備の省力化、低コスト化を図りながら、再造林を推進するため、森林整備に対する支援を行うほか、森林経営管理制度の円滑な推進に向けた支援等を行う。  
【森林育成事業】  
【温暖化防止間伐推進事業】  
【(組替)チャレンジ!みやぎ500万本造林事業】  
【(組替)森林経営管理市町村支援事業】
- 松くい虫防除対策の推進、被害跡地への松くい虫抵抗性マツ植栽を継続して行う。  
【森林病害虫等防除事業】  
【(組替)マツ林景観保全事業】  
【(組替)ナラ林保全対策事業】
- 令和元年東日本台風で被災した森林復旧等、治山事業を推進する。  
【山地治山事業】  
【災害関連緊急治山事業】  
【(組替)防災・減災森林インフラ整備事業】